

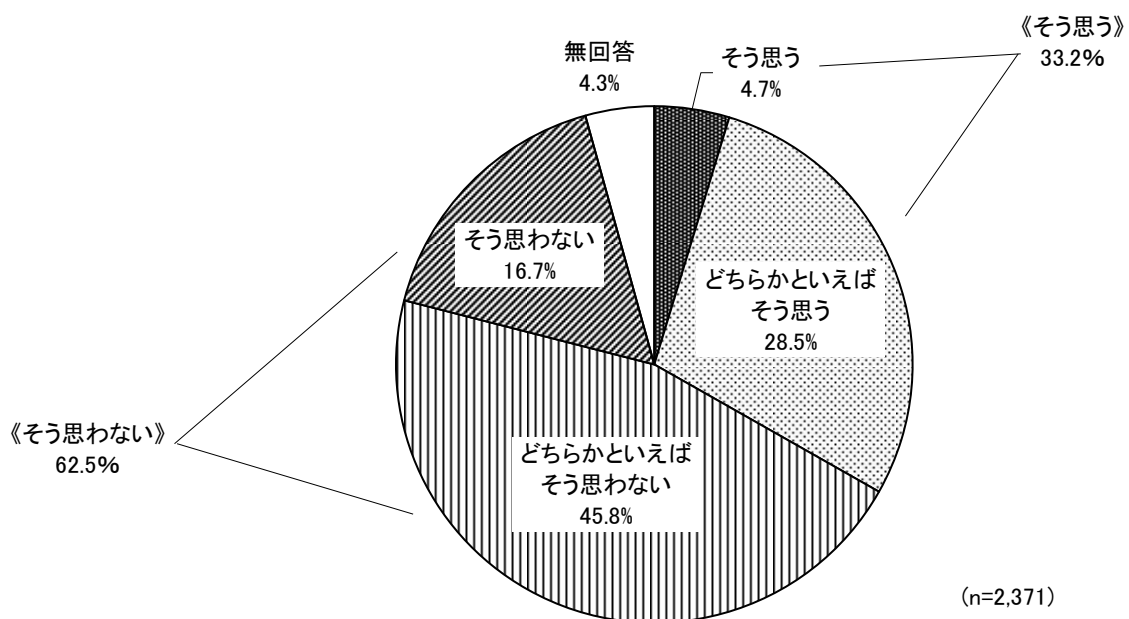
14. 多文化共生

(1) 区の多文化共生社会の実現に向けた施策の充実度

◎ 《充実しているとは思わない》が6割を超える

問48 あなたは、「外国人と日本人が共に暮らす」という視点からみて、区の多文化共生社会の実現に向けた施策が充実していると思いますか。(〇は1つ)

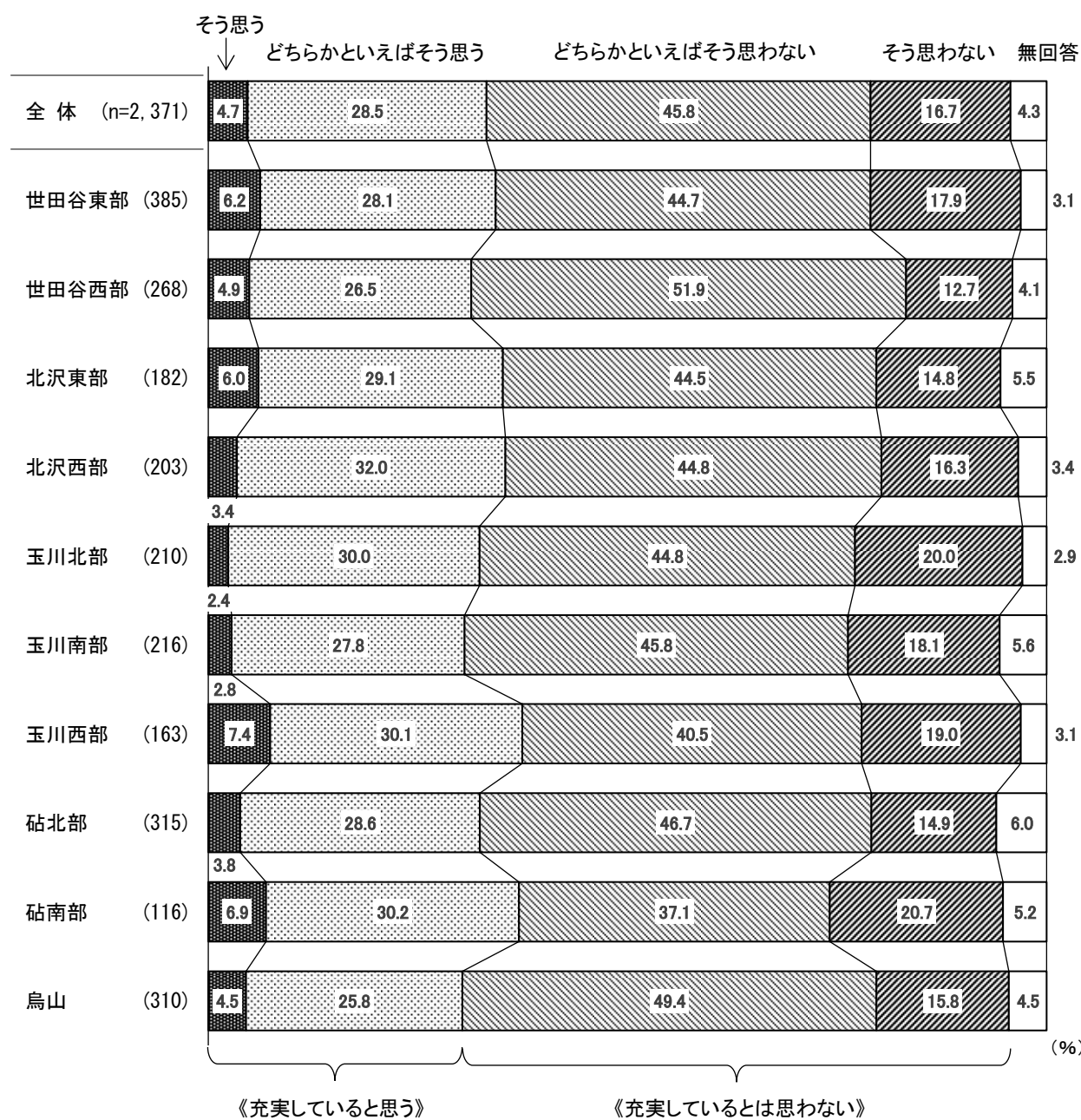
図14-1-1



〈調査結果〉

区の多文化共生社会の実現に向けた施策の充実度を聞いたところ、「どちらかといえばそう思わない」(45.8%)が4割半ばで最も高く、「そう思わない」(16.7%)と合わせた《充実しているとは思わない》(62.5%)が6割を超えている。「どちらかといえばそう思う」(28.5%)と「そう思う」(4.7%)を合わせた《充実していると思う》(33.2%)は3割を超えるにとどまっている。(図14-1-1)

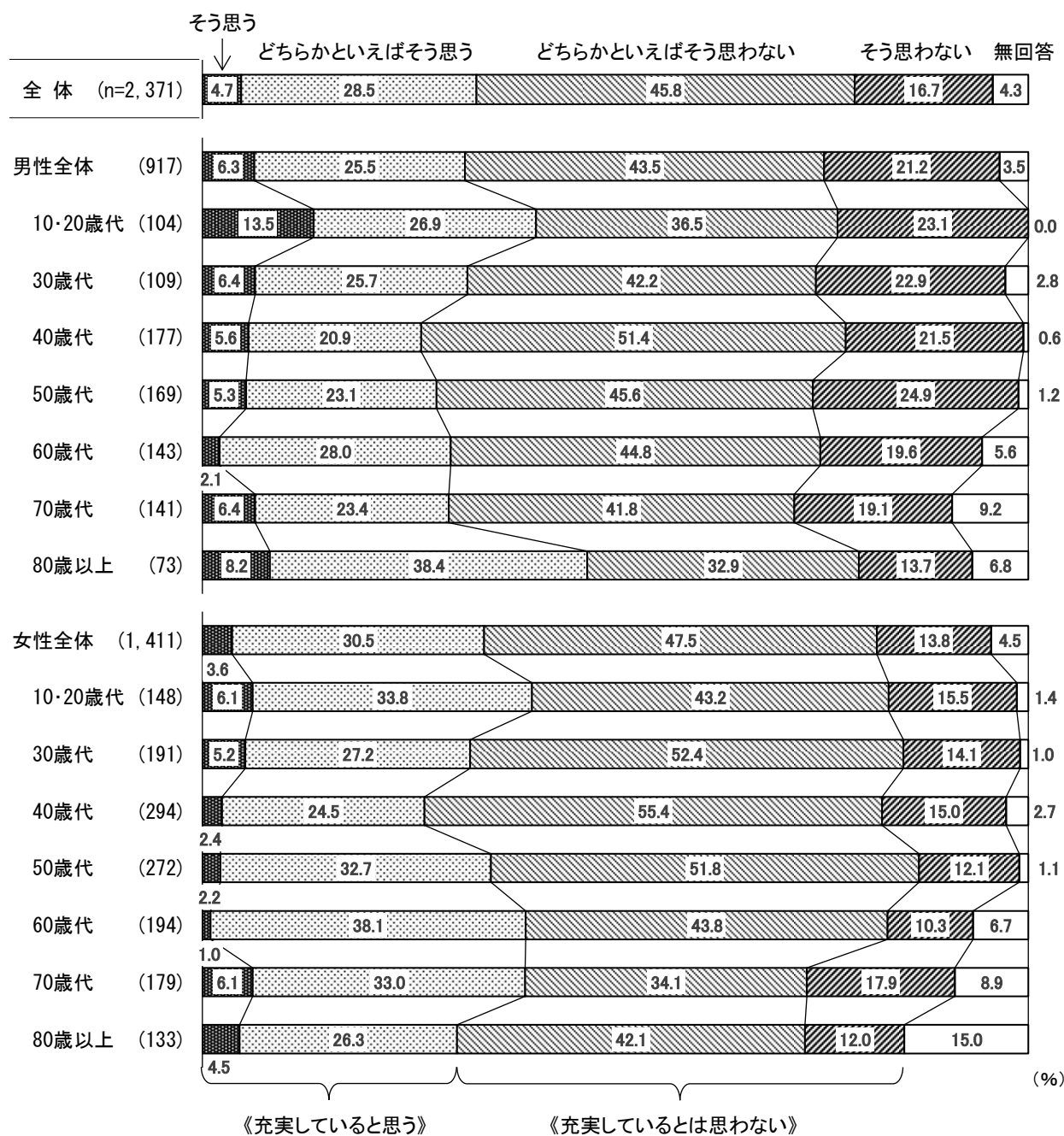
図14-1-2 区の多文化共生社会の実現に向けた施策の充実度（地域別）



〈調査結果〉

地域別にみると、《充実していると思う》は玉川西部と砧南部で4割近く、北沢西部、北沢東部、世田谷東部で3割半ばとなっている。《充実しているとは思わない》は烏山、玉川北部、世田谷西部で6割半ば、玉川南部、世田谷東部、砧北部、北沢西部で6割を超えている。（図14-1-2）

図14-1-3 区の多文化共生社会の実現に向けた施策の充実度（性・年齢別）



〈調査結果〉

性・年齢別にみると、《充実していると思う》は男性の80歳以上で5割近く、女性の10・20歳代で4割、60歳代と70歳代でほぼ4割となっている。《充実しているとは思わない》は男性の40歳代で7割を超え、男性の50歳代、女性の40歳代で7割となっている。（図14-1-3）